



 日本女子大学附属中学校
THE JUNIOR HIGH SCHOOL AFFILIATED with J.W.U.

 日本女子大学附属中学校
THE JUNIOR HIGH SCHOOL AFFILIATED with J.W.U.



〒214-8565 神奈川県川崎市多摩区西生田1-1-1
TEL : 044-952-6705 (入試事務室)
FAX : 044-954-5450 E-mail : n-fuzokuh@atlas.jwu.ac.jp



Instagram



Facebook



ホームページ

GUIDEBOOK 2025

02	目次	19	自治活動／年間行事	29	卒業生メッセージ
03	校長挨拶	21	クラブ活動	31	JWUすごろく 「1年間のみち」
05	日本女子大学の あゆみ	23	施設紹介	33	インフォメーション・ よくある質問
07	教育内容	25	附属高校での学び	34	イベント情報・ アクセス
09	授業紹介	27	進路		

THE JUNIOR HIGH SCHOOL
AFFILIATED with J.W.U.



PHILOSOPHY of

THE JUNIOR HIGH SCHOOL AFFILIATED with J.W.U.

自治と自由を重んじる、 建学の精神。

「森の中の学校」といわれるように、日本女子大学附属中学校は自然が残る多摩丘陵の一角にあります。木漏れ日を浴びて登校し、土の温もりを感じ、鳥のさえずりを聞き、四季折々の花に心を和ませる学校生活。

「豊かな自然が豊かな人間性を育む」という生活を大切に守りながら、ゆとりある時間の中で一貫教育を実践しています。

生徒たちが一步一步、自分の歩幅で成長していく日々。

その日々の喜びや感動、達成感を見守っている豊かな自然。

ここには、そんな素晴らしい環境があります。

私の「自学自動」



学ぶとは、自分の明日を創ること



校長 野中 友規子

卒業生が残していった言葉です。多くの知識を得るだけでなく、自分なりに考え、深め、活用していくことで初めてその知識は自分のものとなります。そのようにして得た力は、生涯自分を支えてくれることでしょうか。本校の生徒たちは皆、答えのない問いに向き合い、試行錯誤する過程を楽しんでいます。どの教科でも自分なりの答えを導き出すことを求められ、そこに未知の可能性と選択の自由を感じてワクワクするのだと言います。その姿を見守りつつ、変化が著しい社会の中でしな

やかに生き抜いていく、人間としての底力を磨いてほしいと考えています。自己の内部に問いを持ち続け、学びを通して得た力をもとに自分の核となるものを創り出していく。その繰り返しこそが人間力を育てていくのです。人と競うのではなく昨日の自分を超越するために学ぶ姿は、喜びと輝きに満ちて生き生きとしています。森の中の学校で心豊かに深呼吸しながら、「私が私であること」「あなたがあなたであること」を尊重し合い、共に学んでいきましょう。

HISTORY of

Japan Women's University

120年の伝統と叡智。 日本女子大学のあゆみ。

本校の創立者 成瀬仁蔵は、女子の生涯にわたる教育の意義と重要性を説いて、1901年（明治34年）に日本女子大学校を開校しました。「自学自動」のことばは、この創立時に唱えた教育方針であり、百余年を経た現在に至るまで本校の教育の根幹として受け継がれています。成瀬はその後幼稚園から大学院、さらに生涯教育の拠点となる「桜楓会」を発足させて、一貫教育の組織を完成させました。こうして生涯をかけて伝え続けた教育の綱領として、「信念徹底」「自発創生」「共同奉仕」の三つの教えを残しました。この三綱領は、生徒一人ひとりが日々その実践に努める教えであるとともに、卒業生の一生を照らす道しるべとなっています。

写真：成瀬記念講堂

三綱領

- 信念徹底 | 自己を見つめ信念を確立する
- 自発創生 | 自発的な試みから独自性が生まれる
- 共同奉仕 | 社会との交わりが人を成長させる



第3代校長 渋沢 栄一 110年前の実験の様子

創立者

成瀬 仁蔵

1858（安政5）年、周防国吉敷郡吉敷村（現在の山口市）の下級武士の家に生まれる。「人は平等である」というキリスト教の教えに感銘を受け、牧師や女子の中等教育機関の校長として奮闘する中、1890（明治23）年に渡米。1901（明治34）年4月、日本女子大学校を創設。



個性を尊重し、人を総合的に育てる教育。
 “学び”の真価は、一生涯にわたり輝き続けます。



◀ カリキュラム



◀ クラス編成・教員数



教育内容

EDUCATIONAL CONTENTS

創立者成瀬仁蔵が唱えた「自学自動」の精神は、中学校において「自ら考え、自ら学び、自ら行動する」という教育目標として生徒たちにも深く浸透しています。学校は単に知識を習得するだけの場ではなく、授業やあらゆる場面で、自分で考え課題を見つけて取り組み、みんなで話し合っまとめた意見や作品を発表することで、さらに深い学びにつなげます。創立当初から脈々と続くこの学びの姿勢が自発的で主体的な生徒を育てていきます。一貫教育がもたらす豊かな時間の中で、アクティブに学びバランスのとれた真の教養を身につけ、一人ひとりの中に眠る資質と才能を掘り起こし、一生涯生かせる教育。その真価は多くの卒業生の活躍が証明しています。

バランスよく総合的、体系的に学ぶ。
 基礎学力を重視した中・高一貫のカリキュラム体制。



リーダーシップ教育

- ・自治活動
- ・6年間のうち中3・高3で2度リーダーを経験

グローバル教育

- ・国際理解教室
- ・春休み英語集中プログラム
- ・TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS 語学研修
- ・海外の学校とのオンライン交流会
- ・実用英語技能検定
- ・TOEFL Junior®
- ・TOEFL Primary®



プレゼンテーション教育

- ・ICTを利用したプレゼンテーション
- ・多くのスピーチ
- ・発表授業

協働力

- ・十月祭
- ・クラブ活動
- ・音楽会（全学年全員での合唱）
ヴァイオリン演奏
- ・運動会（学年を越えたクラス対抗）
- ・球技会

自己の確立



本物に触れる教育

- ・理科年間40回以上の実験
- ・校外授業
- ・講演会と芸術鑑賞会



基礎学力の徹底

- ・各教科での基礎力を固めるための取り組み



探究力

- ・年間研究
- ・「日本女子大学附属中学校のライティングリテラシー」



書く力

- ・行事ごとに感想をまとめ全員の作品掲示
- ・国語3年間で書く文章は原稿用紙約750枚



時間割

1日の生活時間

	夏季(4月~10月)	冬季(11月~3月)
	8:50 始業	
1~4 時限	8:50~12:40	8:50~12:20
	昼食	
5~6 時限	13:30~15:20	13:10~14:50
終礼・掃除	15:30~16:00	15:00~15:30
クラブ活動	16:00~	15:30~
最終下校	17:30	17:00

火曜日は8時40分から朝礼を行います。

1年生時間割表

	月	火	水	木	金
1 時限	英語	道徳・総合	保健体育	音楽	国語
2 時限	国語	英語	数学	社会	理科
3 時限	美術	書写	国語	英会話	数学
4 時限	美術	社会	英語	数学	保健体育
5 時限	数学	理科	技術・家庭	国語	英語
6 時限	社会	理科	技術・家庭	保健体育	ヴァイオリン

複数の教員で授業を行います。

中学カリキュラム

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	道徳・総合	書写
中学1年	4	3	4	3	2	2	3	2	5	1 ½	½
中学2年	4	3	4	4	2	1	3	2	5	2	
中学3年	4	4	4	4	1 ½	1	3	2	5	1 ½	

*1クラス42名 クラス編成6クラス

授業紹介

CLASS INTRODUCTION



裁判所見学



鎌倉校外授業

学びの中心には、いつも「私」がある

なぜ学ぶのか？その答えは生徒達の将来のためにほかなりません。自ら進む道を選び、しなやかな強さを携えて歩いていくその日のために、本校の学習活動は、生徒の「私」を大切にしています。多様なテーマで「私」を語るスピーチ、「私」を見つめ細部まで描く自画像、「私」の「好き」を調べて紹介するレポート、本校は自己表現の機会にあふれています。そのたびに生徒は自分と向き合い、表現すべき「私」を耕していきます。日々の授業が「あなたはどう思う？」「なぜ？」の問いかけとともに進み、本物に触れる経験やとり着くまでの過程を重視するのは、学習内容を「自分ごと」として捉えるためです。そして、豊かに「私」を育てた生徒は、偏りのない学びの中で進む道の選択肢を広げていくのです。となりで学ぶ友人の「私」を尊重し、互いに高め合いながら。



教頭 國澤 恒久



育まれる 多角的なものの見方 社会

知識を丸暗記するのではなく、学びを深めていく過程で抱く「なぜ？」「どうして？」という疑問や関心を大切にしながら授業を進めていきます。このような学習を通して、生徒は物事の本質を理解し多角的に物事を洞察する力や抽象的に物事を捉える力を育み、自らの考えを熟成させていきます。そして、いずれは自ら社会に働きかけていく行動力を持つ人になってほしいと願っています。

STUDENT'S VOICE

この社会は謎で溢れている。学ぶたびに新たな疑問が生まれ、その疑問について様々な資料を活用し、自分なりの答えを見出す。常に「なぜ？」と疑問を持ち、新たな謎に立ち向かうことができる授業が本校の社会科の魅力だと私は思う。



1年 A.R.さん



スピーチ発表は自己を見つめる貴重な機会

国語

「感じる心を育て、表現する力を身につける」国語の授業は言葉に対する学びとともに、生徒の自己発信と受容の場でもあります。授業で扱う文学作品は文庫本を使い、丸ごと味わうことで、作品への理解を深めます。また、詩歌の鑑賞や新聞記事意見文等、さまざまな題材で取り組むスピーチの発表は、自己を見つめ友人を知る機会であり、生徒自身の内面を語る貴重な場となっています。毎年行う歌舞伎鑑賞教室や能楽鑑賞会では、その道の第一人者に事前講義をお願いすることで、芸術との出会いをより豊かなものとしています。さらに1、2年生で行う複数教員による細やかな添削指導は基礎学力の大切な時期の語彙力、文章力向上に役立っています。

STUDENT'S VOICE

国語の授業では、作品についての話し合いを重ねる中で、何度も自分と違う考えに遭遇する。そこで自分にはなかったものの見方に気付かされ、自分の世界が広がっていく。国語は私の日々の生活を彩ってくれるものだ。だから私は国語が好きだ。



1年 K.M.さん

論理的な思考力の養成

数学

生徒自らが考え、答えを導き出す過程を大切にしています。授業の中で、皆で考え、疑問を解決、納得して理解を深めます。その後は反復練習を重ね、授業ごとに提出するプリントやワークを用いながらきめ細かく指導し、基礎力を固め、定着を図ります。また、全学年で少人数授業を行い、より発展的な内容にも取り組み、演習を多く取り入れています。個々の学習状況に柔軟に対応し、計算力、数学的なものの見方、論理的な思考力を養います。

STUDENT'S VOICE

ただ答えを出すだけでなく、答えに至るまでの過程も丁寧に学ぶ数学の授業。解き方は沢山あるが、答えは必ず1つになるのが数学の面白さだ。自分の考えを式等で表していき、答えに辿り着けると達成感が味わえ、問題を解くのが更に楽しくなる。



1年 K.W.さん



授業紹介

CLASS INTRODUCTION



年間40回を超える 実験・観察

理科

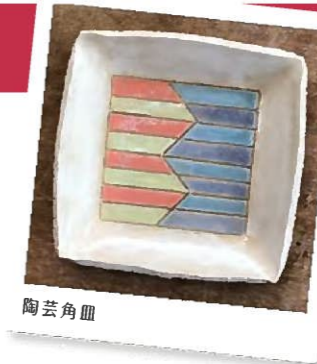
生徒達は、季節ごとに色づく植物や土の中の小動物に驚きの声をあげます。実験では、かつての科学者と同じように暗い部屋で光を観測し、原子・分子の世界にせまる変化を目の当たりにします。顕微鏡による観察やワトリの解剖等の実習を通じて、生物の魅力を探求する体験が毎時間できます。生徒が行う実験・観察は年間40回を超え、実物に触れることで味わった感動は、実社会で生きる力に通じます。

STUDENT'S VOICE

理科では、校地内にのびのびと育つ植物を実際に見て触り、体感することができます。毎授業行う観察、実験は私達に体験の大切さを教えてくれる。山という自然の宝庫を探り、本物に触れることのできる理科も、本校の魅力の一つだ。



1年 I.R.さん



陶芸角皿



自画像デッサン

さまざまな素材を使った 制作活動

美術

美術科では、将来にわたって豊かな生き方ができるようにさまざまな材料・素材を体験して制作活動を行います。中学に入学した生徒が最初に取り組む作品は、広大な西生田の自然豊かな校地内での「わたしの木」です。2年生では、自画像デッサンで自分と向き合い、自己を表現します。3年生では、これまで自らの手で作り経験してきたことを生かし絵画で自由制作を行います。制作前後には互いの作品を鑑賞し、魅力や美しさを感じとります。

STUDENT'S VOICE

一人ひとりが集中してそれぞれの思いを注いで取り組むことで、個性と思いが伝わる作品を作ることができる。そして全員の作品が廊下に掲示されることで個性の輝きで学校が満たされ華やかになり、刺激をお互いに与え合うのである。



2年 T.K.さん

3年間ヴァイオリン必修

音楽

ヴァイオリンは、穏やかな心と集中力をもって臨まないと決して弾くことができない楽器です。ボタン1つでできてしまう世の中で、この経験は貴重です。初めは決して思うような音はでませんが、努力を重ねることで美しい音との出会いが必ずあります。声楽では学校行事の歌をはじめ、幅広く多くの名曲に接することで、曲の奥深さを実感します。また、基本的な楽典、ソルフェージュを学習し、歌う楽しみ、人前で表現することの楽しさを学びます。

STUDENT'S VOICE

私は声楽の時間に本校独自の伝統ある曲を数多く学ぶことで、伝統を繋ぐ一員だという自信が芽生えた。弦楽器特有の表現など新たな観点で音楽に触れる器楽の授業も本校ならではの、音楽の時間は私の感性をより豊かにしてくれるものだと思う。



2年 N.Y.さん



スポーツを通して 養う心と身体

保健体育

運動技能・体力の向上を目指し、体育館3棟・グラウンド・テニスコート・温水プールと恵まれた環境を生かしてさまざまな種目に取り組めます。また、生涯にわたりスポーツを楽しむ力をつけていくことを重視しています。中でもバレーボールとバスケットボールは、球技会の種目として採用していることもあり、3年間通して行います。年度が替わり初めての行事である運動会では、3年生がリーダーとなり、学年を越えて競技や応援の練習に励みます。

STUDENT'S VOICE

本校には三つの体育館や綺麗な温水プール、緑に囲まれたグラウンドなど、充実した施設がある。授業の中で水泳や剣道をはじめ様々なスポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを学べる。また、運動会や球技会を通しクラスの団結力が深まる。



2年 S.A.さん



授業紹介

CLASS INTRODUCTION



希望者対象の講座

- 春休み英語集中講座(1年)
- TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS 語学研修(2年)
- オンライン留学
- オンライン英会話
- 英検対策講座
- 英検ライティング講座

基礎を積み重ねて磨く豊かな表現力

英語

総合的なコミュニケーション力を高めることを目標に、教科書を使用して基礎学力を定着させる授業に加え、多読やライティングを取り入れてさまざまな英語表現を習得します。半数クラスでのネイティブスピーカーによる英会話の授業で実践力を磨いていきます。1年生では毎年英語劇に挑戦します。また希望者対象に多くの英語講座を用意しており、3年生の選択校外授業ではBritish Hillsコースがあります。フィンランドやハワイの学校とのオンライン交流会も行っています。

STUDENT'S VOICE

ネイティブの先生の授業や英語劇など、英語の授業には自ら率先して参加したくなる様なカリキュラムが沢山詰まっている。この様な実践的な学習を日々重ねて行くことで、英語を身近に感じ、実際に使うことのできる力を養えるのだ。



1年 N.Y.さん



学習サポート体制

学習に不安を感じる生徒をさまざまな角度から支えます。試験前には教員が付き添う自習室を、試験後には教科ごとの補習を設けます。持続的な学習が不可欠な数学や英語の課題は、iPadを用いて細やかに添削指導を行います。教員と生徒の距離が近い本校では、日常的に校内のいたるところで即席の質問会が開かれています。そこに、以下のサポートが加わります。

進度に合わせたAI教材

希望者にAI教材「すらら」を提供します。個々の理解度に応じた予習・復習ができ、週1で講師が対面でサポートします。

大学生チューターによる自習室

本校の学びを知り尽くした卒業生が、放課後や土曜日に設けた自習室のチューターとして学習のアドバイスをします。

先進的な授業を通して未来へ

技術・家庭科

実験や実習を充分に取り入れて、自分たちの力で問題を解決する機会を多く設けています。入学当初は、恐る恐るミシンを踏んでいた生徒も、3年生になると大きな達成感を感じるようになります。また、昨年度よりプログラミングや生成AIについての授業を導入しました。情報活用能力を育成し、教育現場からIT分野のジェンダーギャップを解消していきます。

STUDENT'S VOICE

家庭科は私達の生活に繋がる学びを多面的に深められる教科だ。本校の授業では一人一台ミシンを使って作品を自分で最後まで作り上げる力を身につけたり、実習だけでなく栄養計算まで行うことを通じて調理に関する知見を広げることができる。



2年 M.E.さん



テーマは自由 3年間の集大成

年間研究

3年間の学びの集大成として、自らテーマを決め、1年間自分で研究を進めていきます。はじめはどのように進めていけばよいか悩んでいる生徒も、教員との相談会で自分なりのテーマを決めていきます。自ら選んだテーマだからこそ、興味を持って取り組むことができ、新たな課題も見えてきます。毎年3学期には、すべての生徒の研究成果が3年生のフロアに展示されることで、お互いの成長を感じるとともに、下級生たちにも刺激を与えています。

STUDENT'S VOICE

興味を持ったこと、掘り下げたいことをテーマに、一年をかけて研究する。結論を導き出す過程に熱中した。研究を重ねることで新たな発見や疑問が生まれ、更に情報収集や実験を繰り返すことで多様な知識を得、視野が広がる。



3年 I.Y.さん



特色ある教育

EDUCATIONAL CHARACTERISTICS



社会で必要とされる「書く力」の基礎を身につける

探究学習

本校オリジナル教科書「ライティングリテラシー」を使用し、「テーマ」の概念から、図書やWEBの検索方法、インタビューやプレゼンテーションの仕方など「レポートの書き方」を体系的に学びます。3年生では中学校生活の集大成となる「年間研究」*に取り組みます。

*「年間研究」の詳細は、14ページを参照ください。

STUDENT'S VOICE

興味を持った事柄を追求して整理し、自分の中に落とし込み、発表する横断的・総合的な学習。それらを通じて物事を多角的に深く考え理解する力がつく。知識の獲得、活用により私達は真の学習者となるのだ。培った探究の心は未来へと続く。



3年 N.S.さん



多岐にわたるテーマを通しての国際理解教育

グローバル教育

本校では、学園をあげてアフガニスタンの女子教育支援を行っていました。中学2年生では、アフガニスタン出身で、日本で医師をして活躍されている方の講演会を行っています。また、例年国際支援に携わる方々を講師にむかえ、お話を伺っています。

STUDENT'S VOICE

国際理解教室では、アフガニスタンで国際支援に携わって来られた方々から、真の国際理解とは何かを学んだ。本校で得た知識は今後、グローバル社会で活躍する私たちの財産となり、人生を豊かにしてくれると思う。



3年 H.A.さん

「調べる力」「発信する力」を養うデジタル学習

ICT教育

2021年度から1人1台iPadを導入し、Wi-Fi環境下、校内のどこでも通信をすることができます。各教科授業での使用にとどまらず、委員会活動やクラブ、校外学習など、さまざまな場面でiPadを使用した情報収集、発表、メディアのシェアが行われ、ますます活用の場を広げていきます。

STUDENT'S VOICE

iPadの良いところは意見の違いが一目瞭然になり、新しい発見ができることだ。それに尽きる。私の意見と友達の意見を客観的に見つめることにより、私の新たな部分を発見できるとともに「友達の新たな部分」も発見することができる。



2年 K.S.さん



社会を知る刺激的な学びの機会

キャリア教育

3年生では、研究者や弁護士、医師、アナウンサーなどさまざまな分野で活躍する卒業生を招き、仕事や社会について聞いてみたり、ディスカッションを通して将来のことを考えるキャリア教室が開かれます。卒業生のさまざまな社会での活動を聞くことで職業のみならず「働く」ということの意味を深く考えていきます。

STUDENT'S VOICE

2月、卒業間近の3年生には自分の将来を考えるキャリア教室がある。この教室は社会で活躍する卒業生からお話を伺い「働く」意味についての学びを深められる貴重な場だ。自分と向き合い、これからの人生を考えるきっかけを与えてくれる。



3年 T.C.さん



職業	テーマ
起業家	「一番好きなこと」で、皆と自分が幸せになる！～ファッション誌編集者からママのためのアパレル会社設立へ～
心理士	他人の話を聞くときに大切なことを一緒に考えよう
建築家	場のデザイン
国家公務員	日本の制度をデザインする仕事～国家公務員として働くということ～
客室乗務員	世界に通じる最高のおもてなしの届け方
医師	「医心伝心、私、失敗しないの？」女性医師の役割とやりがい
研究者	創業研究の最前線～勉強から研究への発展～
獣医師	動物愛護センターってどんなところ？～保護動物を減らすためにできること～
公認会計士	会社の決算をチェック！数字だけじゃない会計士の秘密。自由な働き方を求めて。
ITエンジニア	ITエンジニアのミッションと仕事への向き合い方
記者	「石の上にも三年」なんて、しなくていい。必要なのは「人生の使い方を自分で選ぶ」こと。

全16講座(2023年度)

教室だけが、学校じゃない。
校外で学ぶこともたくさんあります。

特色ある教育

EDUCATIONAL CHARACTERISTICS

1年 軽井沢寮生活



三泉寮 胸像挨拶

夏休みに入るとすぐ、長野県軽井沢に夏季の学寮として設置された三泉寮で2泊3日の共同生活をおくります。清々しい空気の中で学校の歴史を学んだり、話し合いを通して友だちとの関係を深めていきます。皆で役割を分担して生活することで、協力しあうことの大切さを学び、友達との仲も自然と深まっていきます。



STUDENT'S VOICE

『絆』のスタートライン。軽井沢で過ごした時間はクラスメイトの異なる側面を発見し、新たな繋がりを生み出すきっかけとなった。また、親元を離れ、仲間たちと共に『自治』を実践することは自分の生きる力を引きあげてくれた。

1年 M.T.さん



2年 東北校外授業

50年前から続く、伝統の東北校外授業。新幹線の中での車窓見学から始まり、国語や社会、理科などの授業で学習した内容を現地で体験します。文人の故郷や足跡を訪ねたり、自然の雄大さやその恵みとともに育まれた文化を学びます。伝統芸能や郷土料理も味わう、豊かな学びの旅です。



鬼剣舞鑑賞

三内丸山遺跡

STUDENT'S VOICE

東北校外授業を通して、文字や写真を見て学ぶことと実際に自分の目で見ることの違いを実感した。東北に行き実際に見たからこそ味わえる新たな感動が得られたと思う。また友達との仲もさらに深まりとても充実した時間だった。

2年 M.M.さん



尾去沢鉦山

十和田湖

3年 選択校外授業

「国際理解」「人間・文化」「平和」「環境」というテーマをもとに5コースが設けられた校外授業(2泊3日)。2年3学期に、生徒が自分の関心によってコースを選択します。1学期から事前学習を行い、夏休みの最後に現地で“本物”を学習してきます。



新幹線車窓見学



広島平和学習

原爆や戦争の悲惨さを伝える施設を見学したり、被爆者の方と直接話をしたりしながら、平和について学習します。

STUDENT'S VOICE

被爆地ヒロシマを訪れ、80年前に起きた悲劇、そこから立ち上がった人々の思いに触れた。悲劇を二度と繰り返さないために私たちは何をすべきかを考えさせられた。

3年 N.M.さん



関西歴史探訪

旅行で行くことの少ない奈良・京都の歴史的建造物を中心に巡ります。座禅や写経など、心を鎮め、「無」の境地を体験することができます。

STUDENT'S VOICE

歴史と文化の根付く自然豊かな場所での写経や座禅を通して、心を空にして、自分を見つめ直す。忙しい日常から離れて自分自身を見つめ直すことができる貴重な機会となった。

3年 S.A.さん



越後農村体験

日本有数の米どころで、農作業のお手伝いをしながら、農村生活を体験します。農村の暮らしから日本を見る目を養います。

STUDENT'S VOICE

稲刈り体験や農村体験を通して、食へのありがたみを実感すると共に農業に対しての考えも深まった。豊かな自然と地域の方々の温かみに触れられた貴重な学びとなった。

3年 K.M.さん



ブリティッシュヒルズ

広大な敷地の英国村で留学体験をします。さまざまなアクティビティを通して、英語に慣れ親しみながら、異文化体験を楽しむことができます。

STUDENT'S VOICE

大自然の中のブリティッシュで、友達や英語を母国語とする先生方と様々な活動を英語で行った。学校での机上の学びが実生活へと繋がる達成感が得られた。

3年 M.A.さん



北陸 自然と文化の旅

フォッサマグナに位置する糸魚川、雄大な森に囲まれた白川郷、伝統文化が花開く金沢を訪れ、自然・地域との共生について学習します。

STUDENT'S VOICE

広大な自然を活かした先人の知恵と工夫、そして今も伝統を守る白川郷。現代建築や芸術などのアート作品に溢れた金沢。複数の文化が発展した北陸で、興味を深めた。

3年 Y.A.さん



自治活動



STUDENT BODY GOVERNMENT

学校は小さな社会。
みんなで話し合いを重ね、
自分たちの手で学校生活を充実させます。

学校教育に自治活動を取り入れた最初の学校といわれるように、本校において自治活動は勉強と並ぶ中学生活の柱でもあります。「自ら考え、自ら学び、自ら行う」という教育理念を実践するために、学校生活の運営に生徒が主体となって取り組みます。

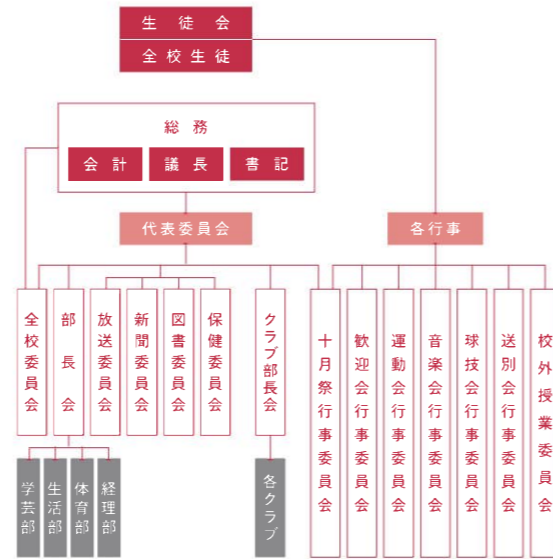
STUDENT'S VOICE

私達にとって自治とは、自分と周りを繋げてくれる、架け橋の様な存在だ。自治を通じて、今までなかった自分の考え方を発見することが出来る。あなたの思い、発信してみませんか？

3年 M.Y.さん



自治会組織



生徒総会

創立時より続く自治活動の中心にある生徒総会。生徒全員でこの1年の生徒会基本方針と十月祭基本方針を決定することから生徒総会は幕をあけます。自治活動の中心を担う生徒会総務がより良い学校生活を目指してさまざまな提案をし、各部署からもさまざまな発表があります。生徒の手による活気あふれる学校作りの中心となる会です。



代表委員会

生徒会総務、各クラスの代表である全校委員、四部や委員会の責任者が出席して開かれる代表委員会は、学校生活における諸問題や生徒会規約について、活発に議論が交わされる刺激的な場です。校風が自由であるからこそ求められる「自律する」ということの意味を、学年の枠を越えての話し合いから学んでいきます。



四部

クラス全員が四つの部のいずれかに入り、毎日のクラスの仕事を受け持ち、より円滑な学校生活を目指して活動します。

- 学芸部** 授業の用意や提出物集め、作品の掲示をします。授業の静粛を呼びかけ、終礼の司会を務めます。
- 生活部** クラス全員で分担して行う清掃が、しっかりおこなわれるように責任を持ちます。
- 体育部** 出席簿の取り扱いに責任を持ち、体育に関する仕事をします。朝礼の司会や進行をします。
- 経理部** 募金やベルマーク等、社会奉仕に関する活動を行います。



年間行事

THE SCHOOL YEAR CALENDAR

4

April

- 入学式
- 創立記念日(20日)
- 生徒総会
- 新入生歓迎会
- 親睦会

5

May

- 運動会
- PTA総会
- 教育懇談会
- 中間テスト

6

June

- 読書週間・読書会
- 歌舞伎鑑賞教室 [2年生]
- 成瀬先生 生誕記念日(23日)

7

July

- 期末テスト
- 三泉寮生活(軽井沢) [1年生]
- TOEFL Junior®
- TOEFL Primary®

8

August

- 理学部サマースクール (目白)

9

September

- 選択校外授業 [3年生]
- 東北校外授業 [2年生]
- 大学教員による授業 (目白) [3年生]
- ようこそ先輩 [1年生]

10

October

- 十月祭(文化祭)
- 中間テスト

11

November

- 読書週間・読書会

12

December

- 期末テスト
- 音楽会
- スケート教室 [1・2年生]
- スキー教室 [3年生]

1

January

- 自治選挙 [2年生]
- 成瀬先生 告別講演 記念日(29日)
- 日本漢字能力検定
- 実用英語技能検定

2

February

- 能楽鑑賞会 [3年生]
- キャリア教室 [3年生]
- 国際理解教室 [2年生]
- 年間研究発表会
- 期末テスト

3

March

- 成瀬先生ご命日(4日)
- 球技会
- 生徒総会
- 卒業式
- 春休み英語集中プログラム [1年生]



運動会

運動会は、6クラス対抗の縦割りで行います。各クラス2名の運動会行事委員が中心になってそれぞれの競技の練習に励み、競い合います。クラスが団結し、協力しあうことでクラス作りにも大切な行事です。運動をすることの喜び、皆で一つの目標に向かって努力する楽しさを体験します。



十月祭(文化祭)

十月祭の基本方針やさまざまな企画も、生徒たちが話し合いを重ねて決定します。時に壁にぶつかっても「全校生徒の生き生きとした様子を校外に伝える裏方」という合言葉のもと、多角的にアイデアを出していきます。伸びやかに、そして着実に、十月祭を創りあげていく生徒たちは自信に満ちています。

STUDENT'S VOICE

自ら考え、皆で協力して作り上げられるのが本校の運動会の魅力だ。回結しながら互いを高め合い、学年の壁を越えコミュニケーションを深めることが出来る。運動の得意不得意に関わらず、皆で楽しく参加出来る運動会が私は大好きだ。



3年 Y.R.さん

創立記念式

1901年の創立を祝う記念式。創立以来の伝統でもある記念植樹は、「木植えの歌」を合唱しながら生活部が中心となって行います。



生徒会主催講演会

生徒会総務がその年の基本方針をふまえて講演者を選びます。当日の司会・進行は全て生徒達で行います。



読書会

図書委員会が中心となって進行する読書会は学年で行われ、本をもとに人間関係や将来のことなど、多様なテーマについて意見を交わす場です。



ようこそ先輩

本校卒業の大学生を迎え、1年生2学期に今後の学校生活のヒントとなるお話を伺う貴重な機会です。



スキー・スケート教室

スキー教室は3年生、スケート教室は1、2年生の希望者が参加します。初心者から上級者までレベルに合わせて講習を受けられます。



球技会

クラス毎に、バスケットボール・バレーボールの2種目を2チームずつ構成し試合を実施。授業で基本技術を習得し、1年間の集大成となる行事です。





クラブ活動

CLUB ACTIVITIES

本校ではクラブ活動も盛んで、ほとんどの生徒がクラブに所属しています。現在、運動系が9クラブ、文化系が14クラブあり、十月祭での成果発表や試合に向けて、日々楽しく切磋琢磨しています。協調性やリーダーシップなど、クラブ活動で学ぶこともたくさんあります。

好きだから、夢中になれる。頑張るほど、面白くなる。

STUDENT'S VOICE



一口に文化系クラブといっても、発表会に向け休日練習に励むクラブもあれば、無理のない活動の中で自分の興味を深めるクラブもある。しかし、どのクラブにも共通しているのは、一人ひとりが輝いているということ。中学校生活を豊かに彩る文化系クラブを、私は誇りに思う。

3年 K.T.さん

文化系

- 生物天文 週2
- コーラス 週2
- イラスト 週2
- 物理化学 週2
- インターナショナル 週1
- 家庭科 週2
- 軽音楽 週1
- 茶道 週2
- 文芸 週2
- 演劇 週2
- 弦楽合奏 週3
- 社会科研究 週1
- ミュージカル 週2
- 書道 週1

運動系

- 体操 週3
- バスケットボール 週3
- 硬式テニス 週3
- 卓球 週2
- 陸上競技 週3
- 水泳 週3
- バレーボール 週3
- ソフトテニス 週3
- バドミントン 週3

STUDENT'S VOICE



本校には9つの運動系クラブがあり、日々大会や十月祭などの目標に向けて、練習に励んでいる。部員同士、最強のライバル、最高の味方として互いに高め合っている。そんな仲間と一緒に目標を達成させるまでの時間は本校ならではのかけがえない宝物だ。

3年 M.M.さん

施設紹介

FACILITIES

緑豊かな自然に抱かれた校舎やグラウンドで、勉強や芸術、スポーツ、そして自治活動や学校行事を通して、生徒たちは日々新しい発見や感動と出会います。生徒一人ひとりにとって、青春を謳歌できる思い出深い学校生活をサポートします。



もみじ劇場

渡り廊下に囲まれた校舎中央にある吹き抜けの劇場は、昼休みの生徒の憩いの場です。十月祭では軽音楽クラブのライブ会場になります。



音楽室

本格的な発声が学べ合唱の素晴らしさが実感できる音楽室です。



図書室

開架式で図書委員が自発的に運営しています。図書は52,000冊を収納。新刊書も随時購入しています。



書道室

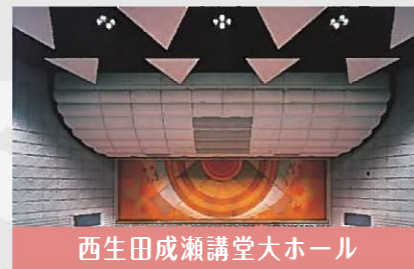
障子窓のある部屋で、心を落ち着かせて文字を書くことに集中します。

四季の移り変わりが美しい、広大な森に囲まれた静かな環境。



テニスコート

森の中にオムニコート4面、クレイコート2面があります。硬式テニス、ソフトテニスクラブの生徒達が技術向上を目指し、元気に活動しています。



西生田成瀬講堂大ホール

1800人規模の大ホールと400人規模の2つの小ホールからなります。さまざまな式典や講演会・学校説明会のほか十月祭のクラブ発表にも使用します。小ホールは学年単位の講演会や話し合いなどに使用します。



西生田成瀬講堂南ホール



生物実験室

中学だけで4室の理科実験室を備えています。ほぼ毎時間実験や観察を行うことができます。双眼顕微鏡は1人1台使用します。



化学実験室



LL教室

1人ずつヘッドホンをつけて英会話の練習や、映画のセリフの聞き取りをします。



第一体育館

体育館は3つあり、火曜日の朝礼、体育の授業のほかに各運動クラブや球技会にも使用します。



第三体育館



グラウンド

大きな空の下、緑の風が吹き抜ける運動場です。放課後は陸上クラブが活動しています。



被服室

調理室には4口のコンロが付いた調理台とオープンが8つつつあります。教員の実演が見える師範台もあります。被服室には1人1台のミシンがあり、落ち着いて製作を行い、自立心を養います。



調理室



工芸室

広いスペースがある工芸室には、木工機械やガスバーナーを備えており、さまざまな創作活動が繰り広げられます。他に美術室、陶芸スペース、ギャラリーがあります。



屋内プール

設備が整った25mの温水プールです。水泳の授業や水泳クラブの活動で使用します。



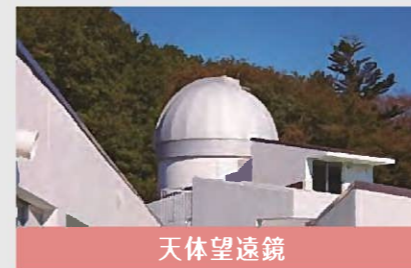
食堂

カフェテリア方式の明るい食堂。日替り定食や種類など、メニューも充実しています。



声楽器楽室

3年間必修のヴァイオリンの授業を行います。貸し出し用も含め約200挺のヴァイオリンがあります。



天体望遠鏡

校舎に備え付けた天文台には直径25cm、長さ2mの天体望遠鏡があります。毎週、天文クラブが観測を行っています。



相談室

思春期という多感でデリケートな時期は悩みが付きもの。専任のカウンセラーが、生徒や保護者の相談に応じています。



保健室

学校生活のさまざまな場面でのケガや、体調を崩した時のため、柔軟に対応できる体制をとっています。

HIGH SCHOOL LIFE

附属高校での学び



詳細は日本女子大学附属高等学校の
学校案内またはWebサイトをご覧ください。



日本女子大学附属高等学校への進学

中学と高校は一貫校としての連続性を生かしつつも、その独立性を保ち、発達段階に応じた教育を行っています。学習面では、中学で基礎学力と学ぶ姿勢を育み、それを土台に、高校で文系・理系に偏らないバランスの取れた知識と教養を身につけます。生活面では、普段の生活から行事まで生徒が運営する「自治活動」を、中高それぞれで行っています。中学生は高校生から教えを受ける「下級生」ではなく、学校の主役として活動します。中学の「自治活動」で得た成功と失敗の経験を携えて、より生徒にまかされる部分が多い高校の「自治活動」へ。生徒は2段階で成長していきます。附属高校へは、推薦で進学します。本人が希望し、中学の学習・生活にしっかりと取り組めた生徒を、附属高校へ推薦します。例年、中学校卒業生の約95%が内部進学しています。

特別講座 知の泉

授業のない土曜日や長期休暇を有効に活用するために、学校が提供する学びの場です。本校では、「自学自動」の精神のもと、強制ではなく、他律でもなく自ら考えて自己実現に向けて行動する生徒を応援する特別講座「知の泉」を開催しています。

現代社会を見つめ 未来を見通す

- ニュースとどう向き合うか
～報道の役割を考える～
- ロシアのウクライナ侵攻をどう見るか
- 多様な進路を考える

興味のある分野を より深く学ぶ

- 数学を究める
- 常識を疑う宇宙の世界
- 宇宙から地球を観て、近未来の社会環境を考える

自分の力を伸ばし 将来に生かす

- TOEIC対策講座
- 自己を見つめてPR!
～小論文対策講座～
- プログラミング入門

クラブ活動



文化系

- E.S.S. ● 囲碁 ● イラスト ● 演劇 ● かるた ● クッキング
- 軽音楽 ● 弦楽 ● コーラス ● 社会科研究 ● 写真 ● 書道
- 吹奏楽 ● 生物 ● 天文 ● 人形劇団ペロッコ ● 美術 ● V-RAM
- Play-Lot ● 文芸 ● 放送研究 ● ミュージカル ● レビュー
- ロボット研究

運動系

- 剣道 ● 硬式テニス ● 水泳 ● スキー ● ソフトテニス
- ソフトボール ● 卓球 ● ダンス体操 ● チアリーディング
- 馬術 ● バスケットボール ● バドミントン ● バレーボール
- フィギュアスケート ● 陸上競技 ● ワンダーフォーゲル

グローバル教育

平和な社会の実現に貢献できる人材を育むことを主眼として、生徒の主体的な取組みを促進する活動を行っています。本校生徒の語学研修・留学、他国からの留学生受け入れを通じて、国際理解が深まるよう支援しています。

海外語学研修

夏季休暇を利用して、3週間のニュージーランド語学研修を実施しています。自然豊かで静かな環境の中でホームステイすることによって、語学力だけでなく、国際感覚や自立心も養われていきます。



国内語学研修

自治会総務や有志の生徒が、海外文化への理解を深める企画を放課後に設けています。海外から留学している生徒を囲み文化を理解し合う会や、留学経験のある生徒を中心に、海外生活・文化を紹介する会などが行われ、海外に対する興味を深めています。



留学単位認定制度

AFS、YFUの2団体による校長推薦を得た年間派遣の留学に限り、留学中の30単位までが包括的に認定される制度で、この制度を利用すれば出発前と同じ回生に復学できます。例年この制度を利用して留学する生徒が複数います。

高大接続プログラム

日本女子大学の附属校である本校の生徒向けに日本女子大学が各種プログラムを提供しています。附属校ならではの機会を利用することで、より深い学び、新しい学びに触れることができます。

科目等履修生制度

本校生徒が日本女子大学で大学生と共に授業を受け、日本女子大学での単位を先取りすることができます。

留学準備プログラム

本校出身で海外の提携校への留学を経験した日本女子大学学生が準備内容や体験を語り、英語資格試験の担当者が試験内容を紹介します。

春期セミナー

本校の春季休暇を利用し、本校生徒が日本女子大学での体験授業に参加します。全15学科から約20講座が用意されています。

理学部サマースクール（中学生も参加可能）

夏休みに、各学科から複数の講座が開かれます。大学にある最先端の設備を利用して、本物の科学に触れることができます。日頃の授業をきっかけに科学に興味を持っている人も、苦手だけど楽しみたいという人も、科学の面白さや不思議を体験できる貴重な機会となっています。

カリキュラム

教育課程（数字は単位数）

教科	科目	高1	高2	高3
国語	現代の国語	2		
	言語文化	2		
	文学国語		2	2
	古典探究		2	1
	地理総合	2		
地歴・公民	歴史総合	2		
	日本史探究			3
	世界史探究			
	公共		2	
	倫理		2	
数学	数学Ⅰ	3		
	数学Ⅱ		4	
	数学A	2		
	数学B			2
	物理基礎	2		
理科	化学基礎	2		
	生物基礎	2		
	物理		3	2
	化学			
	生物			
保健体育	体育	2	2	3
	保健	1	1	
	音楽総合	1		
芸術	音楽Ⅰ		2	
	美術Ⅰ			
	工芸Ⅰ			
	書道Ⅰ			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3		
	英語コミュニケーションⅡ		3	
	英語コミュニケーションⅢ			3
	論理・表現Ⅰ	2		
	論理・表現Ⅱ		2	1
家庭	家庭総合		2	2
情報	情報Ⅰ	1	1	
	選択A		2	8
選択	選択B			2
	1科目選択			
必修	総合的な探究の時間		1	2
	ホームルーム	1	1	1

*1クラス46名 クラス編成8クラス



FUTURE

進路

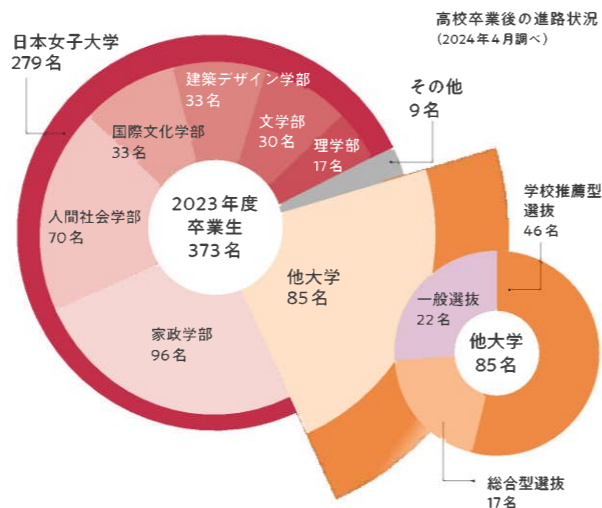
大学への進学

日本女子大学への進学

日本女子大学への推薦は基本的にすべての生徒に保証されており、授業見学や説明会など大学での勉強や生活を知る機会が豊富に用意されています。高校2年の前期に、全員を対象に日本女子大学の説明会が開かれます。その後、希望調査を行い、高校3年の1月に作文を提出し面接を行うとともに、それまでの定期考査の成績などを総合的に判断して、推薦が決まります。大学の各学科が附属生のために用意している推薦枠の総数は1学年の生徒数を大きく上回っています。生徒の希望が少数の学科に集中しない限り、第一志望の学科に進学できます。

他大学への進学

日本女子大学にない他の学部への受験を希望する場合は、併願制度を利用することができます。日本女子大学への進学の権利を保持したまま、他大学を受験できるので安心です。



日本女子大学

家政学部

児童学科 / 被服学科 / 家政経済学科

生活の質の向上と人類の福祉に貢献する実践的総合科学を学びます。家政学部3つの学科で学ぶ事柄は、すべて私たちの身近な生活を素材にしたもので、自然科学的、人文科学的、社会科学的に探究し、理論を実生活に応用することにより、職業的能力など「生きる力」を大きく発展させ、社会をより豊かにする力を養います。

人間社会学部

現代社会学科 / 社会福祉学科 / 教育学科 / 心理学科

4つある学科では、それぞれの分野で「人間と社会」を深く理解する「豊かな知」、それを応用して「社会的に実践する技」を学ぶ授業や少人数制の演習、実習科目を提供しています。人間と社会を総合的に学び、ヒューマンサービスを中心に拡大する職業分野を視野に入れ、社会に貢献できるキャリア育成をめざします。

国際文化学部

国際文化学科

多様な言語を修得し、それを使用する地域の文化を学ぶとともに、芸術文化からポップカルチャーに至る表象文化の理解を深めます。海外留学等の「脱教室・脱キャンパス型」の実践的なプログラムで「国際力」「実践力」「発信力」を身につけ、グローバルな「越境」の視点から、新たな文化の創造に積極的に取り組む人材を育成します。

食科学部 (仮称)

食科学科 / 栄養学科

「食」が有する多様性を理解し、各学科の専門的知識をもって社会に貢献することができる力、日々の生活や社会を客観的に把握して自ら問題を発見し、様々な人と協働して解決に向かうことができる力を養います。「食」に関する正しい科学的知識を修得して「食」に関する様々な問題の解決に応用できる人材を育成します。

文学部

日本文学科 / 英文学科 / 史学科

現実とは違う世界のありかたについて想像する力、自分とは違う文化や歴史に生き、違う境遇にある人びとに共感する力、そして、その想像や共感を大切にしながら、自分で調べ、本を読み、考え感じた内容を人に伝える力といった、21世紀の世界でAIと共存しながら人が生きていくために必要な力をつけることを目指しています。

理学部

数物情報科学科 / 化学生命科学科

科学のさまざまな分野にある「なぜ?」に惹かれ「なんとかしたい!」という強い思いをもった人が理学部に集まります。不確かな未来を切り開くために科学者・技術者の意義と役割は一層大きなものとなっています。科学的思考と問題解決能力を備えた「理的女性」を育てます。

建築デザイン学部

建築デザイン学科

人文、理工、芸術を融合した総合学問として「住まう」人のための「建築デザイン」を学びます。その学びには住生活、建築計画、都市・地域計画、建築史・都市史、建築構造・構法、建築環境・設備、そして建築設計などの分野がありますが、どの分野を志向しても卒業と同時に一級建築士の受験資格を得ることができます。



併願制度

日本女子大学への推薦資格を保持したまま、他大学を受験(学校推薦型選抜を除く)することができる制度です。以下の場合について併願が可能です。

- 国公立大学及び各省庁大学校の受験
- 私立大学は、日本女子大学にない8学部(医・歯・薬・看護・獣医・法・芸術・体育)のいずれか一つの学部の受験

2023年度日本女子大学以外の主な合格・進学先

国公立大学	2023
北海道大学	1
東北大学	1
東京医科歯科大学	1(1)
北見工業大学	1
防衛医科大学校	1
国立看護大学校	1

私立大学 医歯薬系	2023
北里大学	2(1)
国際医療福祉大学	1
埼玉医科大学	1(1)
順天堂大学	1
聖マリアンナ医科大学	1(1)
帝京大学	1
東京女子医科大学	1
東邦大学	1
日本医科大学	2
日本大学	3
日本歯科大学	1
東京薬科大学	2(2)
明治薬科大学	1(1)

私立大学	2023
慶應義塾大学	19(5)
早稲田大学	12(1)
上智大学	11(6)
東京理科大学	11(5)
学習院大学	3(3)
明治大学	11
青山学院大学	5(3)
立教大学	9(3)
中央大学	15(9)
法政大学	9(3)
東京音楽大学	1
武蔵野美術大学	3

()は推薦合格者数
一部抜粋

学校推薦型選抜(指定校制)一覧

慶應義塾大学 理工学部(4) / 商学部(1)	学習院大学 法学部(2) / 経済学部(2) / 理学部(4)	中央大学 法学部(5) / 経済学部(1) / 理工学部(3) / 総合政策学部(1) / 国際経営学部(1)	北里大学 医学部(3) / 獣医学部(1)	明治薬科大学 薬学部(2)
早稲田大学 基幹理工学部(1)	青山学院大学 経済学部(1) / 法学部(1) / 経営学部(1) / 理工学部(1) / 社会情報学部(1)	法政大学 文学部(1) / グローバル教養学部(1)	昭和大学 歯学部(1)	昭和薬科大学 薬学部(1)
上智大学 法学部(3) / 外国語学部(2)	立教大学 観光学部(1) / 現代心理学部(2)	立命館大学 理工学部(1)	東京歯科大学 歯学部(1)	東京薬科大学 薬学部(2) / 生命科学部(1)
東京理科大学 理学部第一部(2) / 工学部(1) / 薬学部(1) / 先進工学部(2) / 理学部第二部(3)			日本歯科大学 生命歯学部(1)	

一部抜粋

大学院

家政学研究所 修士課程

児童学専攻 / 食物・栄養学専攻 / 被服学専攻 / 生活経済専攻¹

人間生活学研究科 博士課程

人間発達学専攻 / 生活環境学専攻

文学研究科 博士課程(前・後期)

日本文学専攻 / 英文学専攻 / 史学専攻

人間社会研究科 博士課程(前・後期)

社会福祉学専攻 / 教育学専攻 / 現代社会論専攻 / 心理学専攻 / 関連文化論専攻

理学研究科 博士課程(前・後期)

数理・物性構造科学専攻 / 物質・生物機能科学専攻

建築デザイン研究科 修士課程

建築デザイン専攻

就職状況と主な就職先

日本女子大学の2023年度就職率は約98.8%(2024年3月現在判明分)、就職に強い大学として高い評価を得ています。また、内定先に対する満足度でも圧倒的多数の学生が「満足」という感想を抱いています。

【主な就職先】 ※ ()内の数字は人数

NEC(13) / 日本銀行(7) / ソニー銀行(7) / 日本生命(7) / 三井不動産リアルティ(7) / あいおいニッセイ同和損害保険(6) / JAL(6) / ANAエアポートサービス(6) / 東京海上日動火災保険(5) / 日本年金機構(5) / JALスカイ(5) / トランスコスモス(5) / グリーンハウス(5) / 国際協力銀行(4) / 三井住友信託銀行(4) / ジェーシービー(4) / 千葉銀行(4) / 日本カストディ銀行(4) / SMBC日興証券(4) / 清水建設(4) / KDDI(4) / 日立ソリューションズ(4) / NECソリューションイノベータ(4) / NTTコムウェア(4) / TOPPAN(4) / ニトリ(4) / ベネッセスタイルケア(4) / みずほ銀行(3) / 日本総合研究所(3) / 大林組(3) / 鹿島建設(3) / UR都市機構(3) / 三菱地所プロパティマネジメント(3) / 星野リゾート(3) / 旭化成ホームズ(3) / NTTデータ(3) / 伊藤忠テクノソリューションズ(3) / アクセンチュア(3) / ベイカレント・コンサルティング(3) / 高砂熱学工業(3) / 三菱食品(3) / こどもの森(3) / 中央労働金庫(2) / 第一生命保険(2) / 住友生命(2) / 損害保険ジャパン(2) / 三井ホーム(2) / 三井デザインテック(2) / 三菱電機(2) / 東京エレクトロン(2) / 味の素(2) / ミツカン(2) / マルハニチロ(2) / 日清オイリオ(2) / 三井食品(2) / コクヨ(2) / オリエンタル

ンド(2) / TMI総合法律事務所(2) / 西村あさひ法律事務所(2) / 朝日新聞社(1) / 三井住友銀行(1) / 商工組合中央金庫(1) / 農林中央金庫(1) / 信金中央金庫(1) / 野村総合研究所(1) / 積水ハウス(1) / 大和ハウス(1) / JR東日本(1) / ANA(1) / キャセイパシフィック航空(1) / 富士通(1) / パナソニック(1) / 日本IBM(1) / 日本オラル(1) / NTTドコモ(1) / 楽天グループ(1) / SCSK(1) / あずさ監査法人(1) / PwCコンサルティング(1) / SUBARU(1) / 村田製作所(1) / ヤマハ発動機(1) / 大日本印刷(1) / 出光興産(1) / 伊藤ハム(1) / ロッテ(1) / ハウス食品(1) / キリンビール(1) / サントリー(1) / ヤクルト本社(1) / 山崎製パン(1) / ハーゲンダッツジャパン(1) / 資生堂(1) / 中外製薬(1) / ジョンソンエンドジョンソン(1) / グラクソ・スミスクライン(1) / パンダイ(1) / ミキモト(1) / 三越伊勢丹(1) / 良品計画(1) / クリスチャンディオール(1) / ルイ・ヴィトン(1) / 劇団四季(1) / 東京都福祉協議会(1) / 日本女子大学附属豊明小学校(1) / 地方公務員(83) / 国家公務員(10) / 公立幼稚園教員(2) / 公立小学校教員(46) / 公立中学校教員(16) / 公立高等学校教員(2)

※教員は期間任用教員を含む

JWUすごろく 「1年間のみち」

2023年度の生徒会総務基本方針「Signal=みちの景色」に倣って、
日本女子大学附属中学校の1年間の道のりを知ることができるすごろくです。



START

始業式

気持ちを新たに1年の
スタートを切ります！

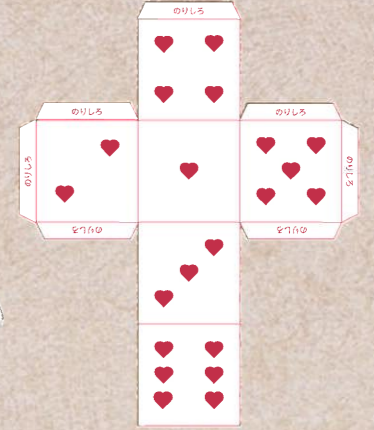
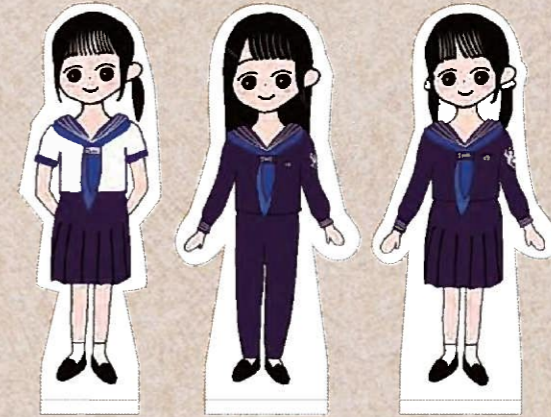
西生田の満開の桜が
新1年生を迎えます！

入学式

新入生の入学を
みんなで祝います！



コマとサイコロを切り取って遊んでください



生徒総会では、自治活動の主体となる各部署から活動方針の
発表があります。自治が盛んな本校において、生徒の手で創る
学校生活、1年間のスタートです！

2023年度の生徒会基本方針は **Signal=みちの景色** で
した。「つくる進化×つながる伝統×とどける想い」を
軸として、突き進むだけでなく立ち止まってみることに
対しても大切に向き合えるよう、未知の景色に一步踏み
出す勇気を後押しできるメッセージを込めました。

Signal
=みちの景色

運動会

各クラスのはちまきの色は？！
言えなかったら
1マス戻る



学年裁量

仲を深めた！
1マス進む

創立記念日

3年生は
「西生田の森」に植樹！

生徒総会

全校生徒で、生徒会総務と
十月祭の基本方針を聞こう！

1年生
ようこそ先輩

3年生
目白で学ぶ1日

自分の将来についてじっくり考える。
1回休み



十月祭

クラブの発表で大成功！
友達の活躍に沢山の
刺激を受けました。
2マス進む

仮入部開始

色んなクラブを体験して入り
たいクラブを見つけよう！

成瀬先生 お誕生日

三綱領を
言ってみよう！

1年生
**軽井沢
三泉寮生活**

初めての宿泊行事に
ワクワク！！

3年生
選択校外授業

5つのコースに
分かれて出発！

2年生
東北校外授業

郷土料理が
美味しかった！
1マス進む



そろそろ冬服
あなたはどっち派？

Summer
or
Winter



私たちの1年間の「みち」はいかがでしたか？
これからも「道」は続いていきます！

通学路の紅葉が真っ赤に色づく！

2年生
自治選挙
来年度への第一歩！
1マス進む

音楽会

3年生のメサイヤに感動！
合唱とバイオリンの合奏、
練習の成果を発表します。
1マス進む



成瀬先生
告別講演記念日
自分を振り返るため
1回休み

3年生
キャリア教室
あなたの
将来の夢は？

2年生
国際理解教室
今の社会情勢について
考えてみよう。

球技会

みんなで協力して
目指せ優勝！

生徒総会

1年間の学校生活を振り返る。
四部・各種委員の発表。
1回休み

卒業式

3年生の門出を祝います！

GOAL

終業式

仲間と共に1年間の
締めくくりをします！



INFORMATION & FAQ

インフォメーション・よくある質問

EVENT & ACCESS

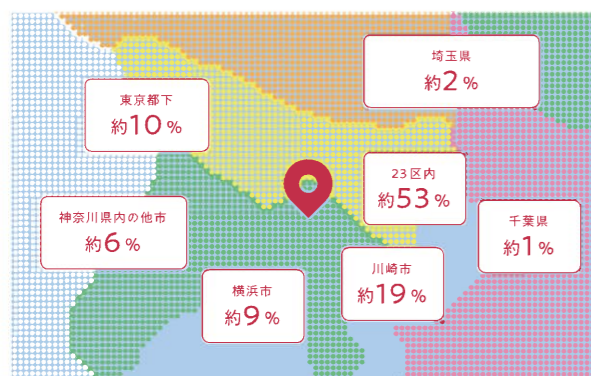
イベント情報・アクセス

通学圏

東京・神奈川を中心に、さまざまな地域から集まっています

通学圏は東京都内、東京都下、横浜・川崎地区を中心に広い範囲に及んでいます。多くの生徒が小田急線を利用し、最寄駅の読売ランド前駅から徒歩約10分で「森の中」の中高校舎に到着します。都心方面からの電車は下り線なので混雑も少なく、新宿から最寄駅までの所要時間は約30分(快速急行利用)です。

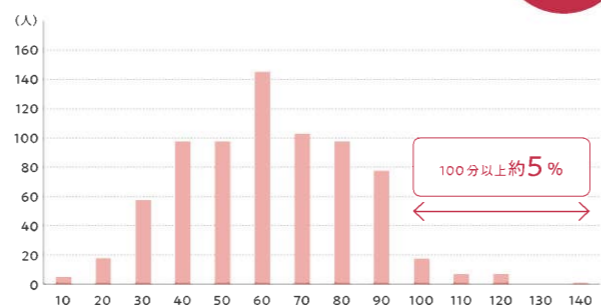
附属中学校生徒の通学圏 (2023年度)



通学時間

30~90分が標準的な通学時間です。100分以上の生徒も約5%います。始業は8時50分で、遠方からも通学しやすくなっています。また、冬季(11~3月)は最終下校を夏季より30分早めて17時としています。

全校生徒平均
約62分



防災と防犯の取り組みについて

災害時においてさまざまな緊急避難経路を把握できるように、全校生徒対象の避難訓練を年に数回実施しています。さらに有志生徒によるAEDを使った人命救助のための講習を行っています。災害時少なくとも3日間は校内で避難生活ができるように、食糧、飲料水、サバイバルブランケット、毛布等を備蓄しています。また、生徒の安全のために正門には警備員が常駐し、巡回警備を行っています。



よくある質問

学費

2025年度の学費は未定です。ご参考までに2024年度学費を掲載します。

項目	金額	納入時期	備考
入学金	250,000円	入学手続きの際に納入	
施設設備費(1期分)	95,000円	入学手続きの際に納入	施設設備費は、所定の期日までに入学取り消しの手続きがなされた場合は返金します。
授業料(年額)	511,000円	4月入学後に納入	※校納金の内訳 PTA入会金3,000円、PTA会費15,000円、 自治会・クラブ費5,000円、予納金70,000円、 ICT教育推進費50,000円
施設設備費(2・3期分)	188,000円		
その他校納金(年額)	143,000円		
納入合計	1,187,000円		

保護者転勤に伴う復学

保護者の転勤などの理由により転校(海外を含む)する必要が生じた場合、一定の条件のもとで復学を認めています。中学1年の1学期は必ず在籍していただきます。本校に在学した期間に応じて、復学できる期日が異なりますので、詳細はお問い合わせください。

土曜日の登校

総合的な学習の特別企画や運動会、音楽会などの行事があり、土曜日に登校する場合があります。クラブによっては土曜日に活動をしたり、試合・コンクールに参加することもあります。基本的には家族と共に過ごす中で、教科の課題、年間研究、趣味や稽古事、地域ボランティア活動、読書など、有意義に過ごすように指導をしております。

クラスの人数とクラス編成

1クラスの人数は中学42名、高校46名です。学年編成は中学が6クラス、高校が8クラスです。専任教員は中学36名、高校50名です。そのうち男性は、約3割となっています。中学校では、クラスの約4割が附属豊明小学校から、6割が他の小学校から入学し、一からクラスづくりを行っています。行事を経験するにつれて、出身校に関わらずクラスがまとまり、自分の居場所を見つけられるようになります。

校則

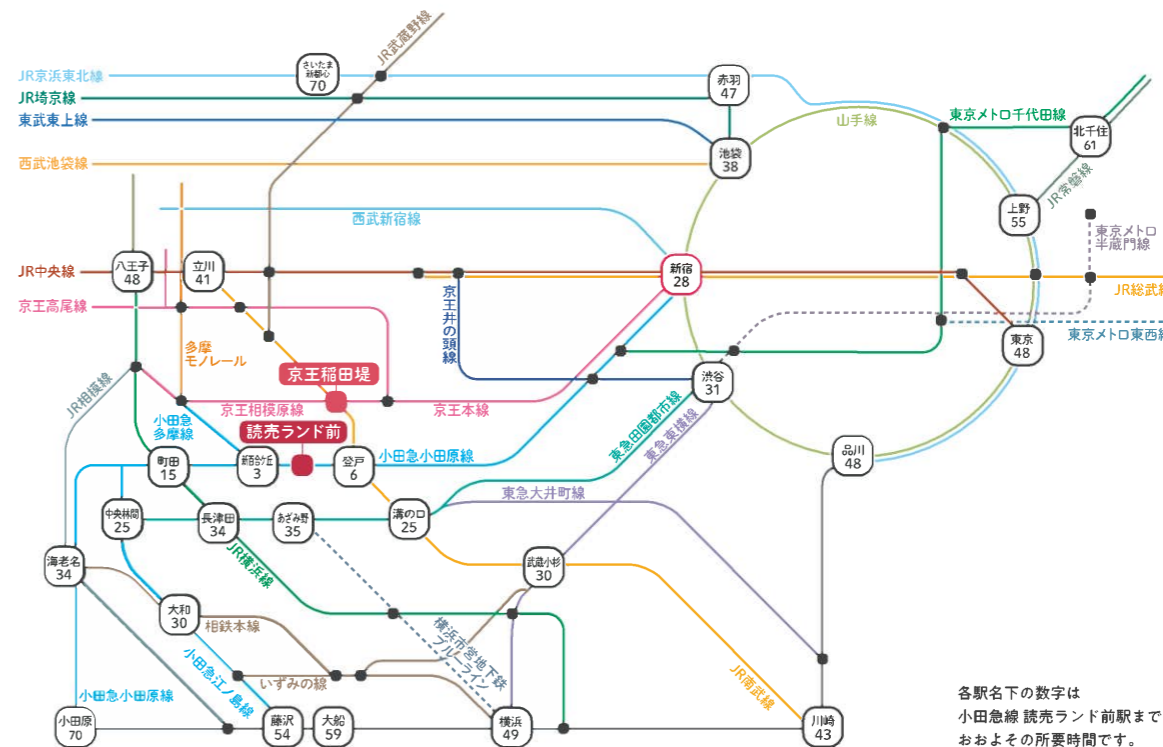
中学では「生活上のきまり」という、必要最低限の学校のきまりを教員と生徒で確認しています。ルールを細かく決めることより、個々の生徒がどうすべきかを考え行動する、そのことを大切にしている学校でありたいと思っています。本校では、セーラー服に紺ネクタイを着用します。冬服の式典の時のみ、白ネクタイを着用します。

学校説明会	授業見学説明会	オープンスクール	十月祭(文化祭)
4/27[sat]・9/7[sat]	5/7[tue]・10/15[tue]	7/27[sat]・8/25[sun]	10/5[sat]・10/6[sun]
入試解説会	親子天体観望会	入試報告会	
11/16[sat]	12/7[sat]	3/1[sat]	

*詳細はホームページでご確認ください(要予約)。お車でのご来校はご遠慮いただいております。



イベント情報をメールにて配信いたします。予約サイトよりご登録ください。▶



各駅名下の数字は小田急線 読売ランド前駅までのおよその所要時間です。



- 小田急線 読売ランド前駅より徒歩約10分
- 京王線 京王稲田堤駅前 城下バス停よりバス約10分(生田折返場行 女子大前下車)(JR南武線稲田堤駅から城下バス停まで徒歩約7分)
- 京王線 京王みどりランド駅よりバス約15分(寺尾台団地行 女子大前下車)

